



自分も相手も大切に

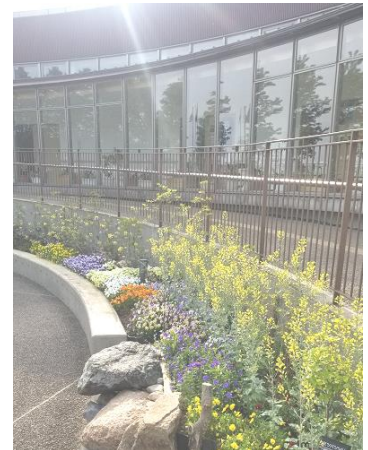
校門をくぐると、草花からさわやかな香りが漂い心を癒してくれます。季節ごとにどんな花が見られるのか、今年も楽しみです。

さて、新年度がスタートして約1か月が経ちました。この間、保護者会をはじめ、個別面談等への御協力ありがとうございました。

学校では、1年生が仮入部を経て間もなく部活動の所属が決定します。仮入部期間では、1年生に優しく丁寧に教える2、3年生の姿が印象的でした。とても、頼もしく感じました。部活動は、1年生から3年生までの縦割りの集団の中で、人間関係を築きながら社会性を身に付ける貴重な機会です。3年間で多くのことを経験して成長してほしいと願っています。

教育活動では、ICTを活用して、生徒がいつでも、どこにいても、知りたい情報を主体的に得られるようになりました。一方、通信や情報の活用が身近で当たり前になった日常生活に、SNSによるトラブルも多くなっています。そこで、今年度から来年度にかけて、本校では、東京都人権尊重教育推進校として「情報モラルの指導」の研究を進めています。1年生にもこれから一人1台端末が整備されます。端末を有効に活用するためにも、正しい知識を身に付けることが大切です。そこで、情報の授業で「情報モラル」の研究授業を行うとともに、各教科等での指導を通して、生徒に「自分も相手も大切に」気持ちを育んでいきたいと考えています。5月には、新たに保護者向けのセーフティ教室も企画しています。保護者の皆様におかれましても、御理解、御協力の程お願いいたします。

副校長 加部 務



現場実習・就業体験に向けて

進路指導担当主幹 小林 敬典

新学期のスタートから1か月が過ぎ、各学年ともに進路の学習が開始しました。志村学園就業技術科の進路指導は、学校生活全体を通して培われていくという考えです。「就労する」という意志をもち、一日一日を積み重ねることが、後に大きな成長につながります。各自の目標を様々な学習場面で常に意識して取り組んでください。

1年生は、初めての就業体験に向けて、現時点での希望職域調査を終え、いよいよ就業体験先が決まります。1年生のキーワードは「知る」です。どんな職域でどんな仕事があるのか、どんな会社のどんな職場があるのか多くのことを学んでください。

2年生は、現場実習が始まります。就業体験とは違い、いつ実習に出るのかは人それぞれです。いつ実習が組まれてもよいように心の準備をしておきましょう。2年生のキーワードは、「選ぶ」です。働きたい職域や働きたい会社を「選ぶ」ために、1回1回の実習を大切にに取り組んでください。良い評価を得ることで「選ばれる」人材になることを目指しましょう。

3年生は、いよいよ進路先決定に向けた就職活動のスタートです。3年生のキーワードは、「決める」です。これまで重ねてきた校内でのコースの学習や企業での現場実習で、着実に作業スキルや就労意識が向上しているはずですが、緊張しても「笑顔で挨拶」、自信をもって実習に臨んでください。

新入生歓迎会

生活指導部担当 坂田 亜優

令和6年4月10日新入生歓迎会を実施しました。

3学年全員が体育館に集まり、1年生が志村学園について知り、充実した学校生活を送ることができるようにと、笑顔あふれる、明るい雰囲気ですべてを進行することができました。

今年の新入生歓迎会では、2・3年生の生徒が主体となり、司会進行や委員会紹介、部活動紹介など丁寧に準備をし、1年生が先輩から知る機会を多く設けました。委員会紹介では、昨年度、各委員会の委員長を務めた3年生が活動内容や、昨年度の活動実績の説明をしました。部活動紹介では、ステージ上のスクリーンを使ってプレゼンテーションソフトや動画を見せて説明する部活動、普段の活動を実際に行なって説明する部活動など様々な「見せ方」があり、今後の本入部に向けて各部活動の魅力が伝わる素敵な紹介になりました。



1年生は、2・3年生の前に立ち、クラス目標などを発表をするクラス紹介を行いました。特別時程中に各クラス練習をし、緊張した様子も見られましたが、2・3年生が拍手や歓声で応えると、表情も和らぎ、安心して活動を楽しむ様子が見られました。1年生はいよいよ志村学園での生活が本格化します。見通しをもって、部活動や委員会に所属し、何事も前向きに楽しい学校生活を送っていきましょう。

全学年 身だしなみ講座

生活指導主任 橋爪 淳

令和6年4月25日(木)株式会社コナカより山崎真由氏を講師にお招きし、身だしなみ講座を開催しました。本講座は、全学年を対象とした初めての試みであり、服装だけではなく、言動を含めた身だしなみについて考える機会になり、大変有意義な時間となりました。

制服の着こなしとマナーについての内容では、『制服の上着のボタンは全て留めて、フラップは出しておくこと』や、『スカートの丈はなぜ膝が隠れる長さがよいのか』など、制服の着こなし方に対する理由も説明していただき、制服を正しく着用する意味を深く理解することができました。また、制服は、連帯感を高めてくれるものであり、学校の代表として着る気持ちが大変なことや、日頃から装い・姿勢を意識することが大事であることを教えていただきました。

講師の山崎様からは、「積極的に挙手する姿や、2年生、3年生と学年が上がるにつれて、受講姿勢がよかった。」とお褒めの言葉をいただきました。

志村学園では、企業就労を目指すにあたって社会で認められる行動を常に意識することを大切にしています。その中で、身だしなみは最初に自分で整えることができる基本的な行動であり、自分だけではなく、相手を不快にさせない『人のため』の視点が重要であることを年度始めに全校でしっかり学ぶことができました。この学びを、今後の学校生活に活かしてほしいと思っています。



令和6年度 全学年 身だしなみ講座
4月25日(木) 第一体育館にて実施